

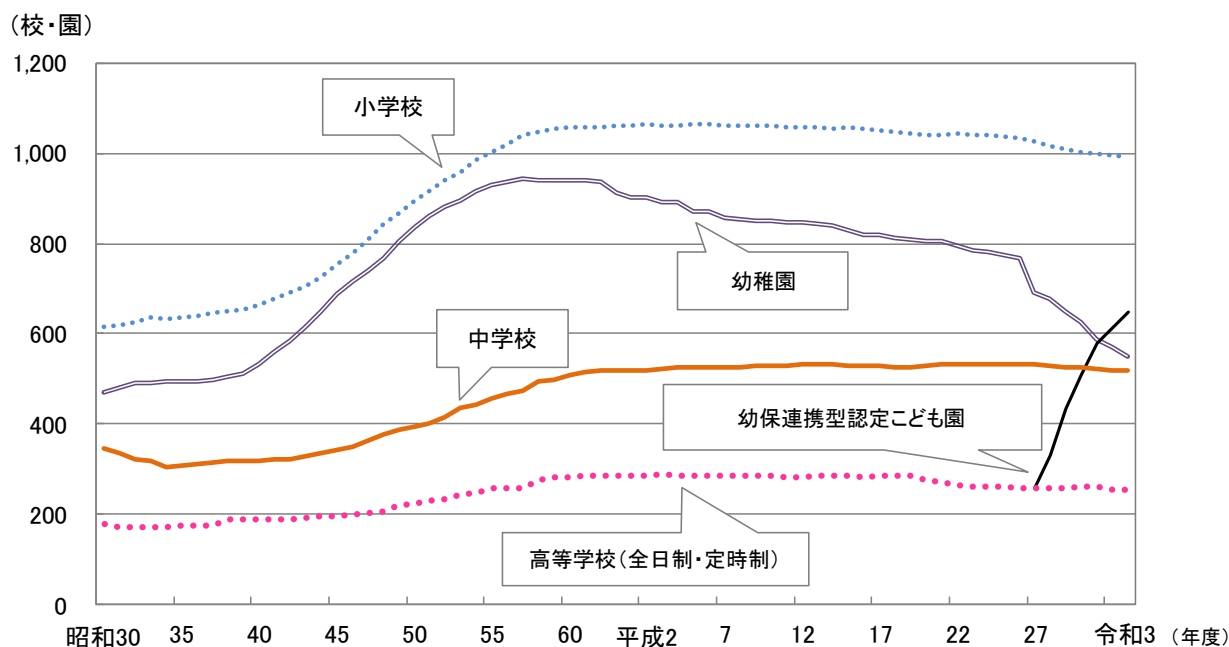
概況

1 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）

(1) 学校(園)数の推移

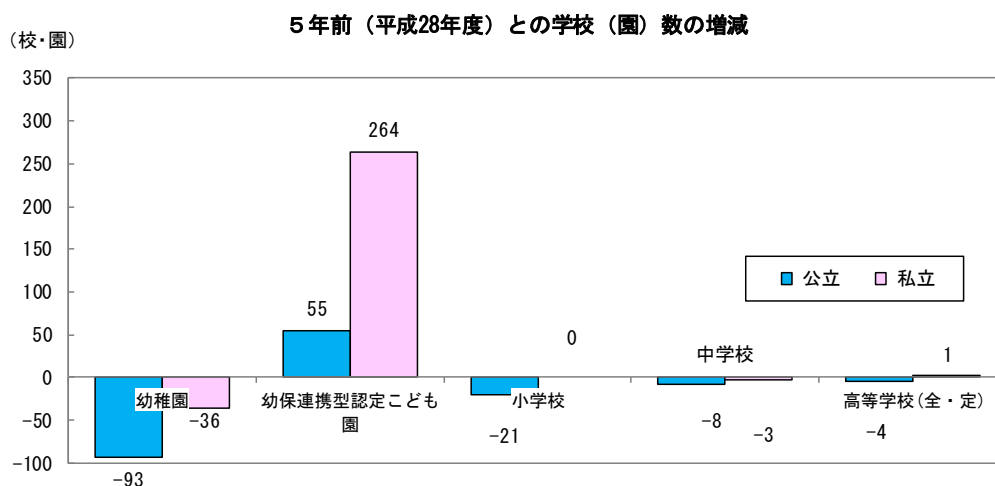
幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

① 学校(園)数



- ・幼稚園は550園で、前年度より19園減少（37年連続減少）
- ・幼保連携型認定こども園は650園で、前年度より36園増加（6年連続増加）
- ・小学校は994校で、前年度より2校減少（11年連続減少）
- ・中学校は517校で、前年度より2校減少（7年連続減少）
- ・高等学校（全日制・定時制）は254校で、前年度より2校減少（2年連続減少）

② 公立・私立別、学校種別の学校(園)増減数



- ・公立は、幼稚園は93園、小学校は21校、中学校は8校、高等学校（全日制・定時制）は4校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は55園増加
- ・私立は、幼稚園は36園、中学校は3校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は264園、高等学校（全日制・定時制）は1校、それぞれ増加、小学校は増減なし

③幼稚園数、幼保連携型こども園の園数の比較

幼稚園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和3年度	対前年度増減
東京都	976	△8
神奈川県	628	△6
大阪府	550	△19
埼玉県	510	△8
千葉県	471	△3
全国	9,418	△280

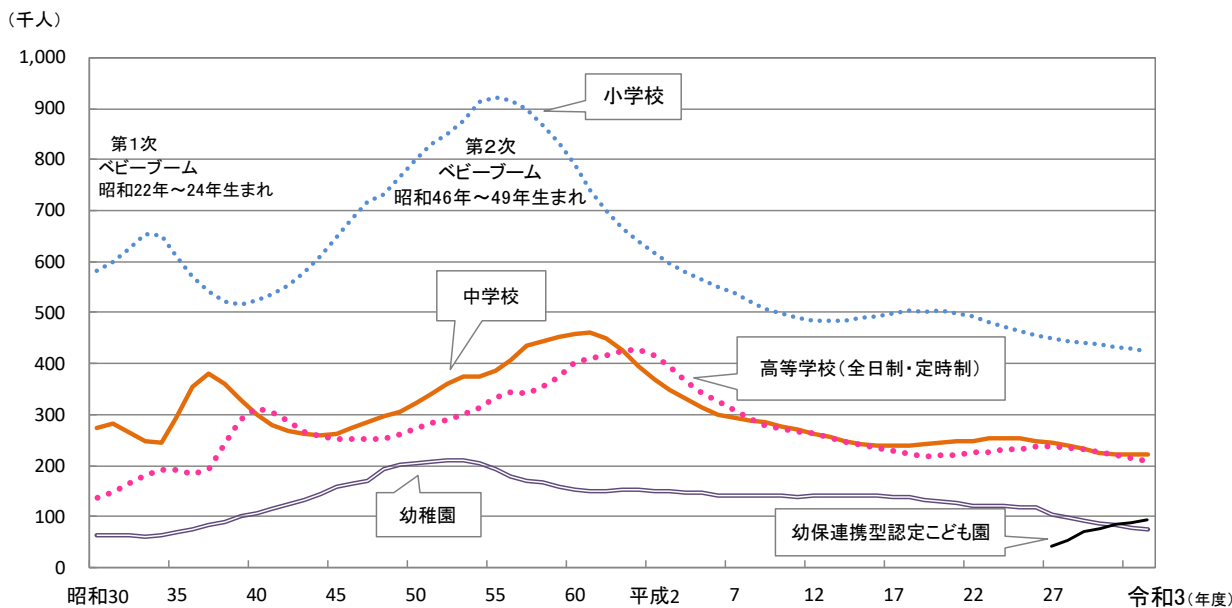
幼保連携型認定こども園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和3年度	対前年度増減
大阪府	650	36
兵庫県	529	28
静岡県	281	20
北海道	272	27
青森県	245	6
全国	6,269	422

(2) 在学者数の推移

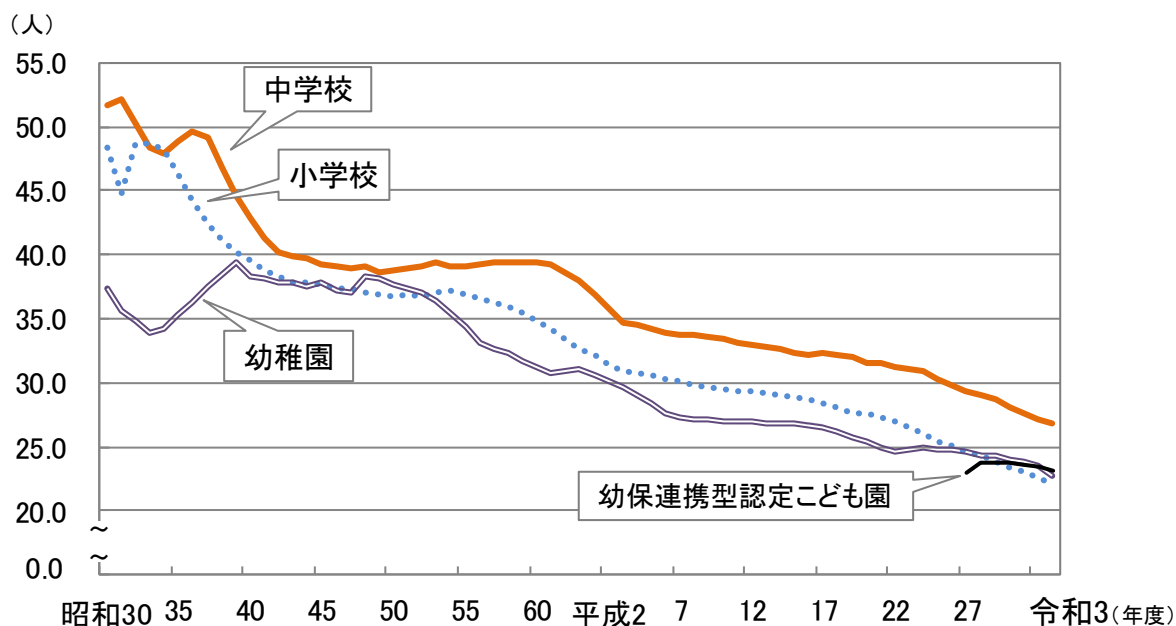
幼稚園、小学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

①在学者数



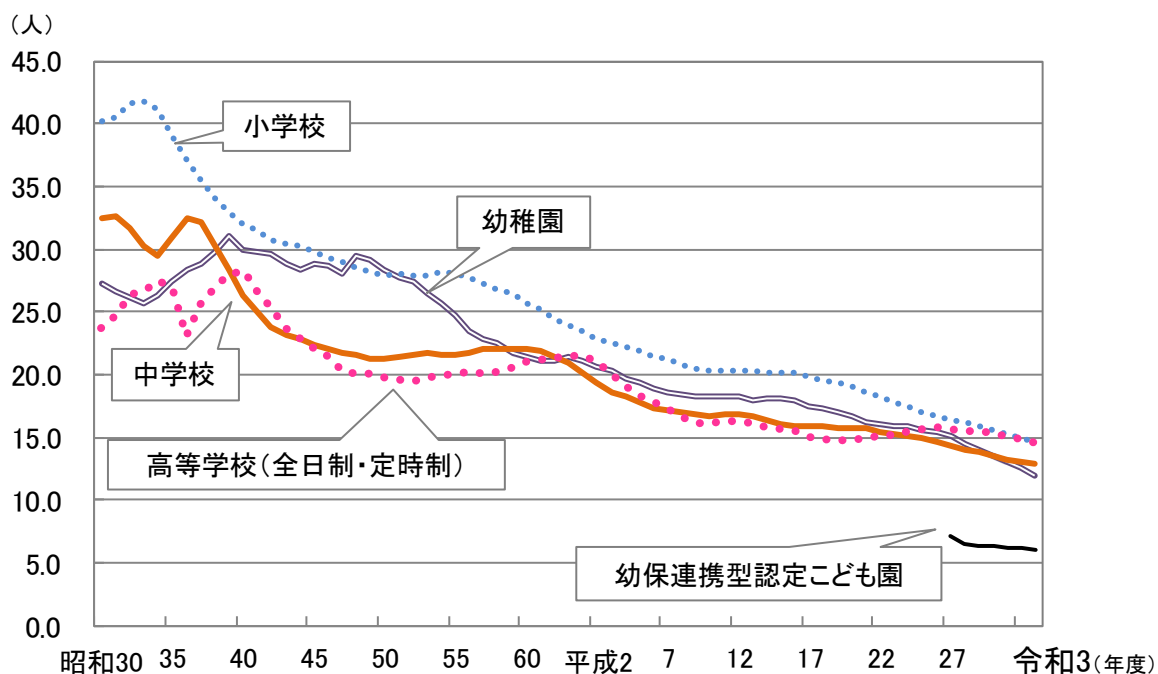
- ・幼稚園は 73,822 人で、前年度より 4,695 人減少（ピーク時(昭和 52 年度 211,460 人)の 34.9%)
- ・幼保連携型認定こども園は 92,232 人で、前年度より 3,429 人増加（6 年連続増加）
- ・小学校は 422,433 人で、前年度より 5,451 人減少（ピーク時(昭和 55 年度 921,519 人)の 45.8%)
- ・中学校は 221,610 人で、前年度より 1,268 人増加（ピーク時(昭和 61 年度 460,931 人)の 48.1%)
- ・高等学校（全日制・定時制）は 207,262 人で、前年度より 6,853 人減少
（ピーク時(平成元年度 426,706 人)の 48.6%)

② 1学級当たりの在学者数



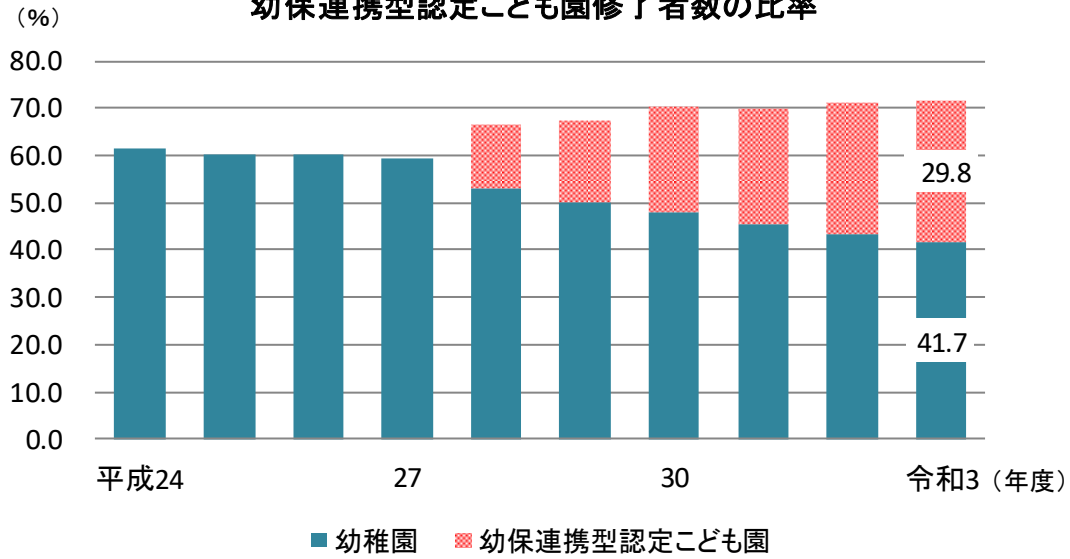
- ・ 幼稚園は 22.7 人で、前年度より 0.9 人減少 (9 年連続減少)
- ・ 幼保連携型認定こども園 (3~5 歳児) は 23.1 人で、前年度より 0.3 人減少 (4 年連続減少)
- ・ 小学校は 22.1 人で、前年度より 0.4 人減少 (42 年連続減少)
- ・ 中学校は 26.8 人で、前年度より 0.3 人減少 (16 年連続減少)

③ 教員 (本務者) 1人当たりの在学者数



- ・ 幼稚園は 11.9 人で、前年度より 0.7 人減少 (18 年連続減少)
- ・ 幼保連携型認定こども園は 6.1 人で、前年度より 0.1 人減少
- ・ 小学校は 14.6 人で、前年度より 0.4 人減少 (21 年連続減少)
- ・ 中学校は 12.9 人で、前年度より 0.2 人減少 (12 年連続減少)
- ・ 高等学校 (全日制・定時制) は 14.5 人で、前年度より 0.3 人減少 (7 年連続減少)

小学校第1学年児童に占める幼稚園及び 幼保連携型認定こども園修了者数の比率

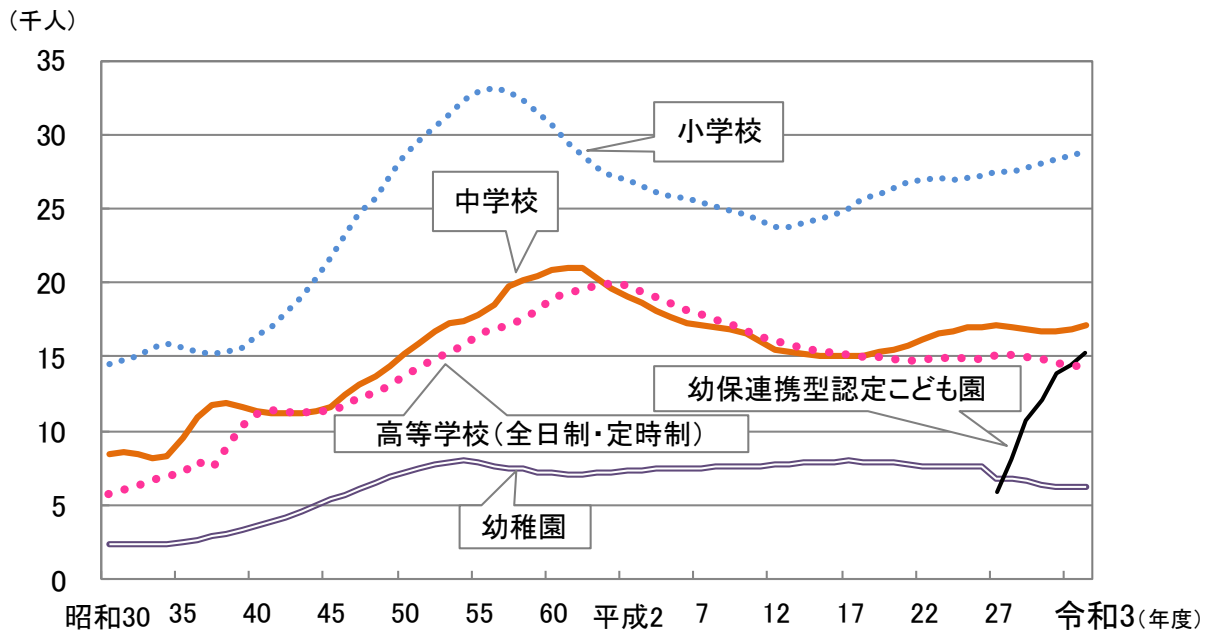


(注)平成 28 年度から、小学校第 1 学年には義務教育学校 1 学年を含んでいる。

(3) 教員数（本務者）の推移

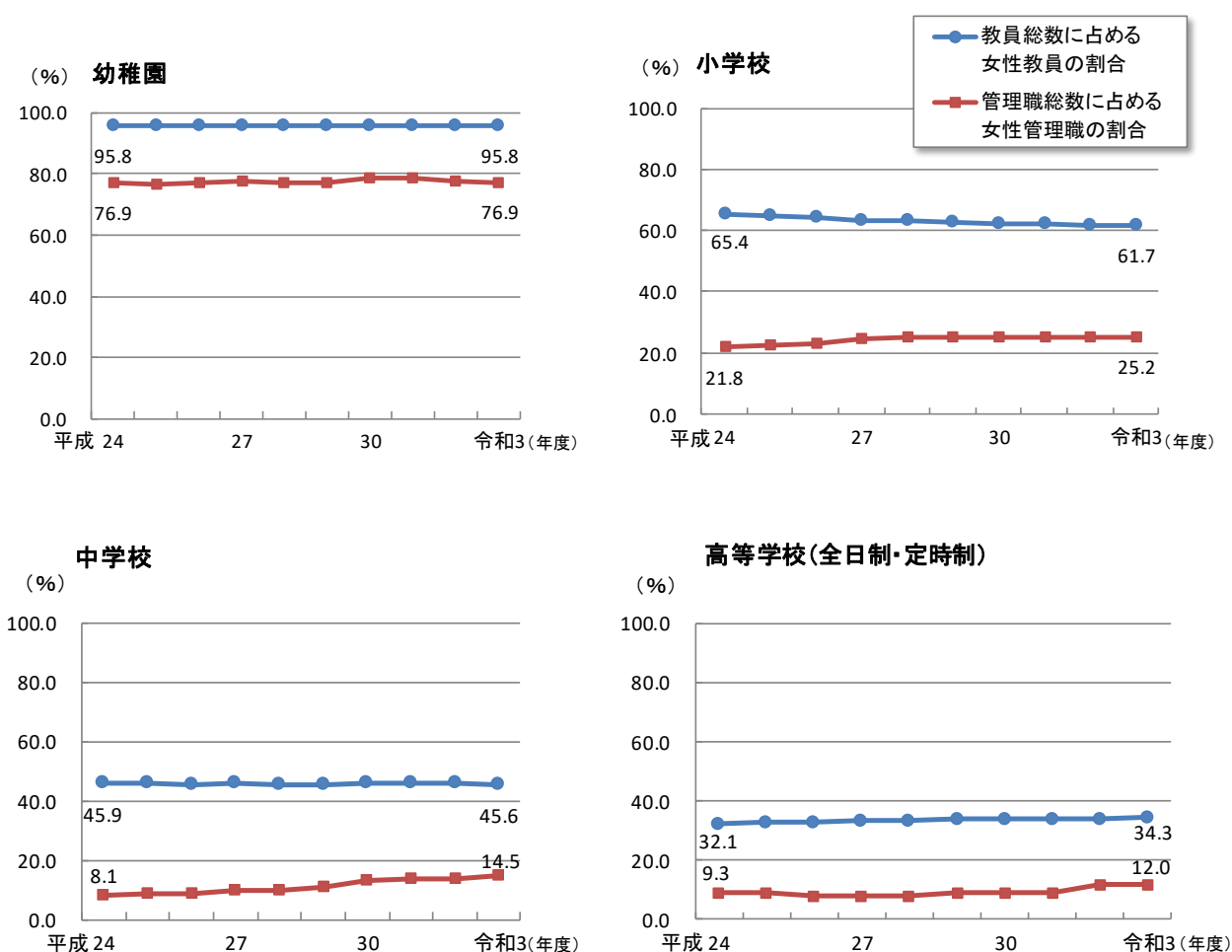
幼稚園、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

①教員数（本務者）



- ・幼稚園は 6,212 人で、前年度より 30 人減少（9 年連続減少）
- ・幼保連携型認定こども園は 15,235 人で、前年度より 813 人増加（6 年連続増加）
- ・小学校は 28,850 人で、前年度より 276 人増加（9 年連続増加）
- ・中学校は 17,118 人で、前年度より 251 人増加（3 年連続増加）
- ・高等学校（全日制・定時制）は 14,299 人で、前年度より 152 人減少（5 年連続減少）

②女性教員（本務者）及び女性管理職（*）の割合



- ・幼稚園は、教員総数に占める女性教員の割合は10年前と同じ
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年前と同じ
- ・小学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で3.7ポイント低下
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で3.4ポイント上昇
- ・中学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.3ポイント低下
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で6.4ポイント上昇
- ・高等学校（全日制・定時制）は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で2.2ポイント上昇
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で2.7ポイント上昇

(*) ・管理職とは、教員のうち校（園）長、副校（園）長、教頭を示す。

・「教員総数に占める女性教員の割合」

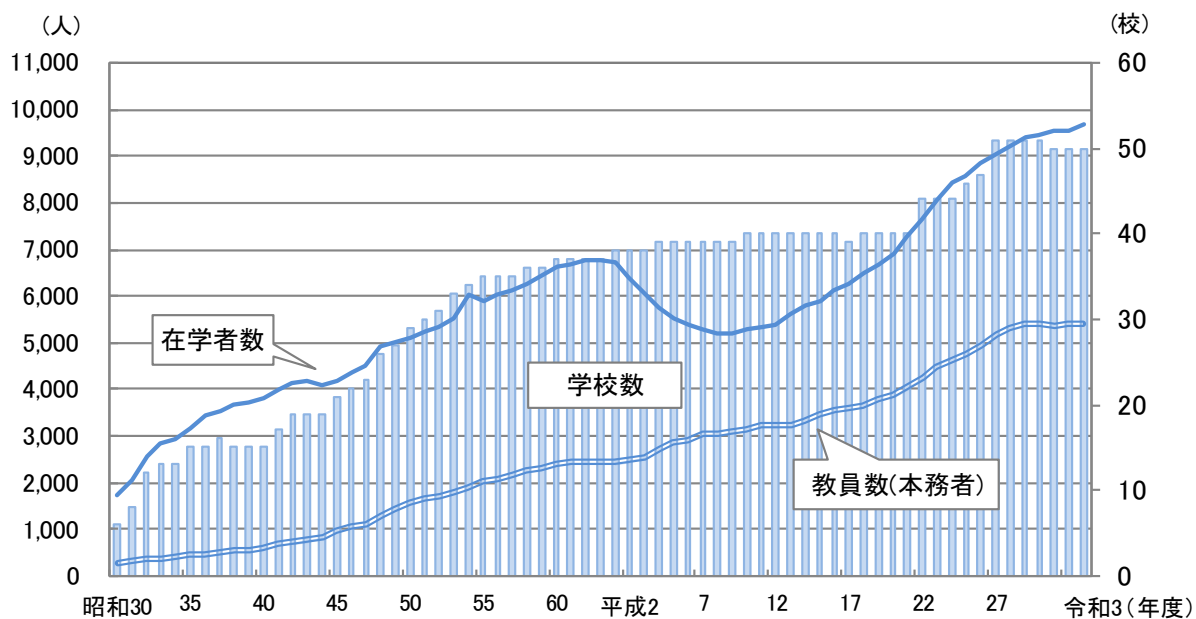
＝ 教員数（本務者）（女性）／ 教員数（本務者）（男女計）で算出

・「管理職総数に占める女性管理職の割合」＝ 管理職の数（女性）／ 管理職の数（男女計）で算出

2 特別支援学校

在学者数は過去最高

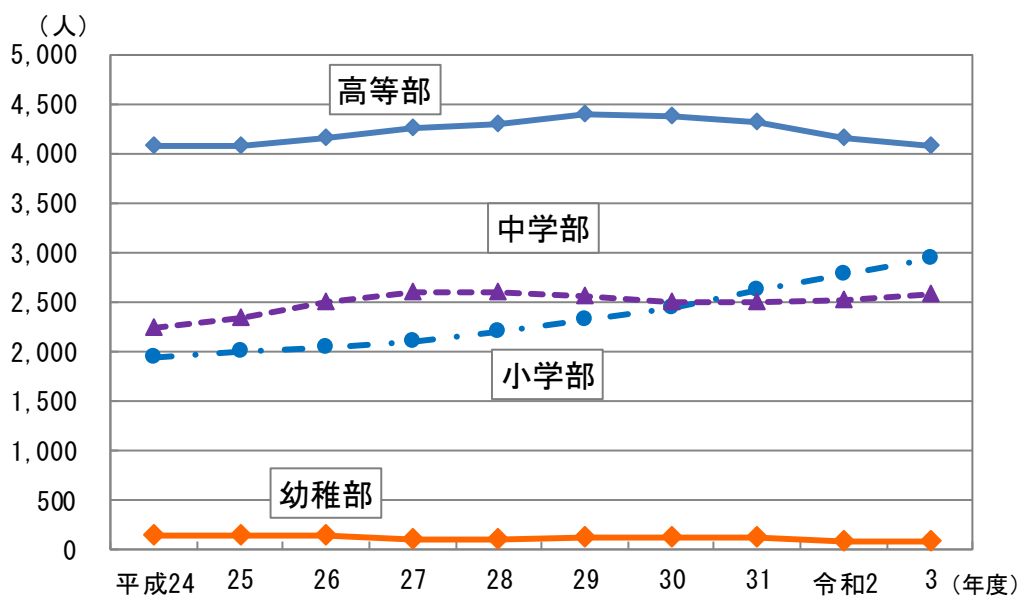
(1) 学校数・在学者数・教員数（本務者）の推移



(注) 学校教育法の一部改正に伴い、盲学校・聾学校及び養護学校は平成19年4月1日から特別支援学校となった。

- ・学校数は50校で、前年度と同じ
- ・在学者数は9,698人で、前年度より145人増加（過去最高）
- ・教員数（本務者）は5,410人で、前年度より4人減少

(2) 部別在学者数の推移

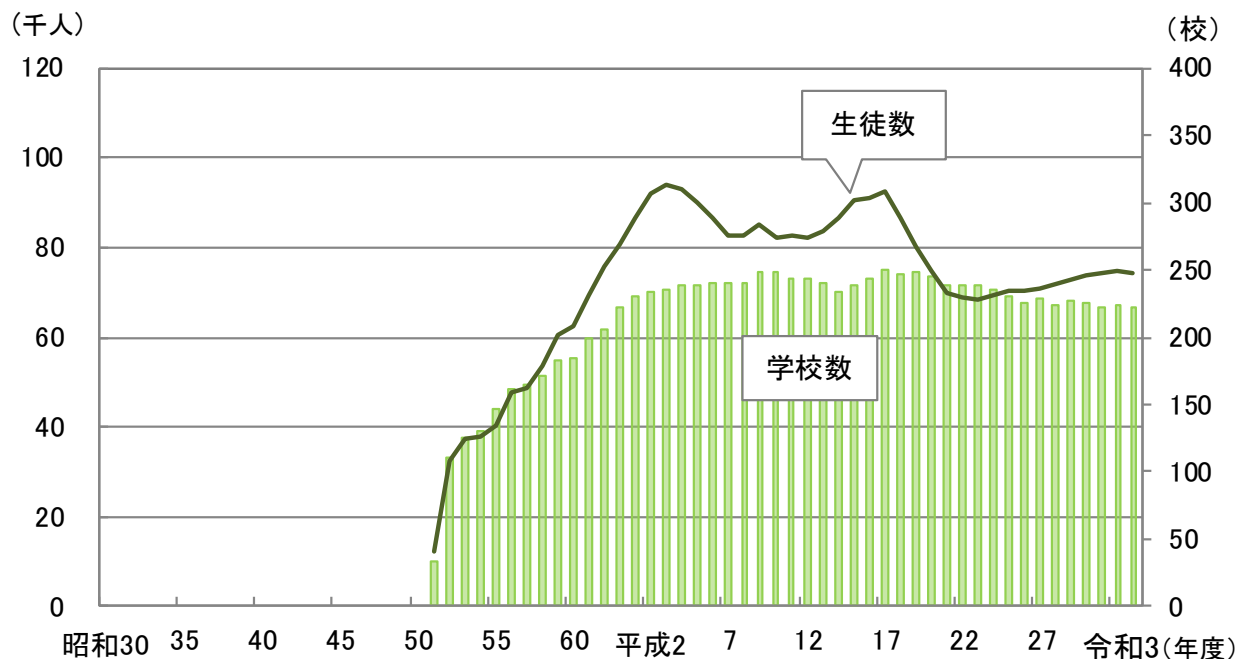


- ・幼稚部は90人で、前年度より2人増加
- ・小学部は2,949人で、前年度より174人増加
- ・中学部は2,585人で、前年度より67人増加
- ・高等部は4,074人で、前年度より98人減少

3 専修学校

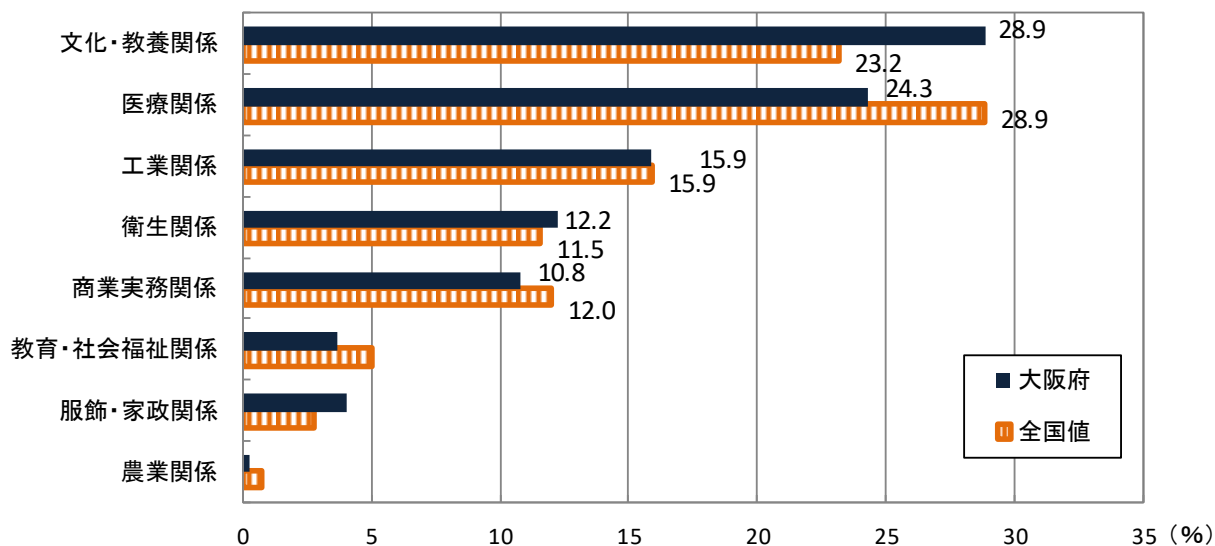
生徒数は10年振り減少

(1) 学校数及び生徒数の推移



- ・学校数は222校で、前年度より2校減少
- ・生徒数は74,531人で、前年度より65人減少（10年振り減少）

(2) 生徒数の分野別構成比の全国平均との比較

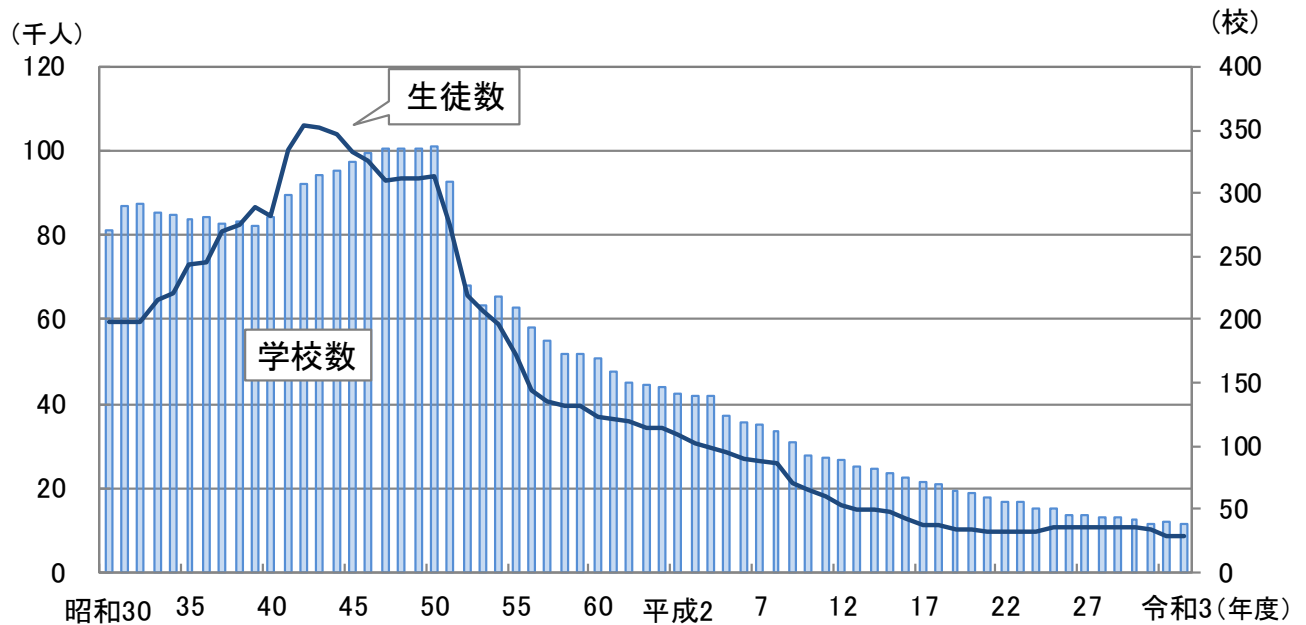


- ・生徒数の分野別構成比は、「文化・教養関係」が28.9%で全国平均より5.7ポイント高く、「医療関係」が24.3%で全国平均より4.6ポイント低い

4 各種学校

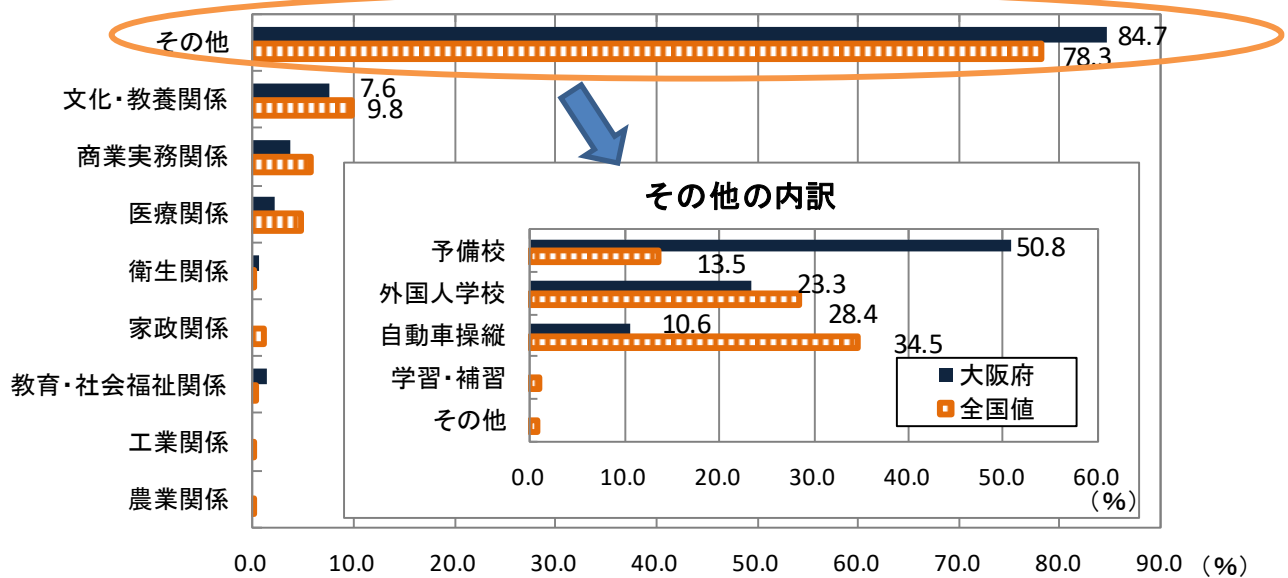
学校数は昭和 51 年度から、生徒数は昭和 42 年度から減少傾向

(1) 学校数及び生徒数の推移



- ・学校数は 38 校で、前年度より 2 校減少
- ・生徒数は 8,386 人で、前年度より 120 人減少(4年連続減少)

(2) 生徒数の分野別構成比の全国平均との比較

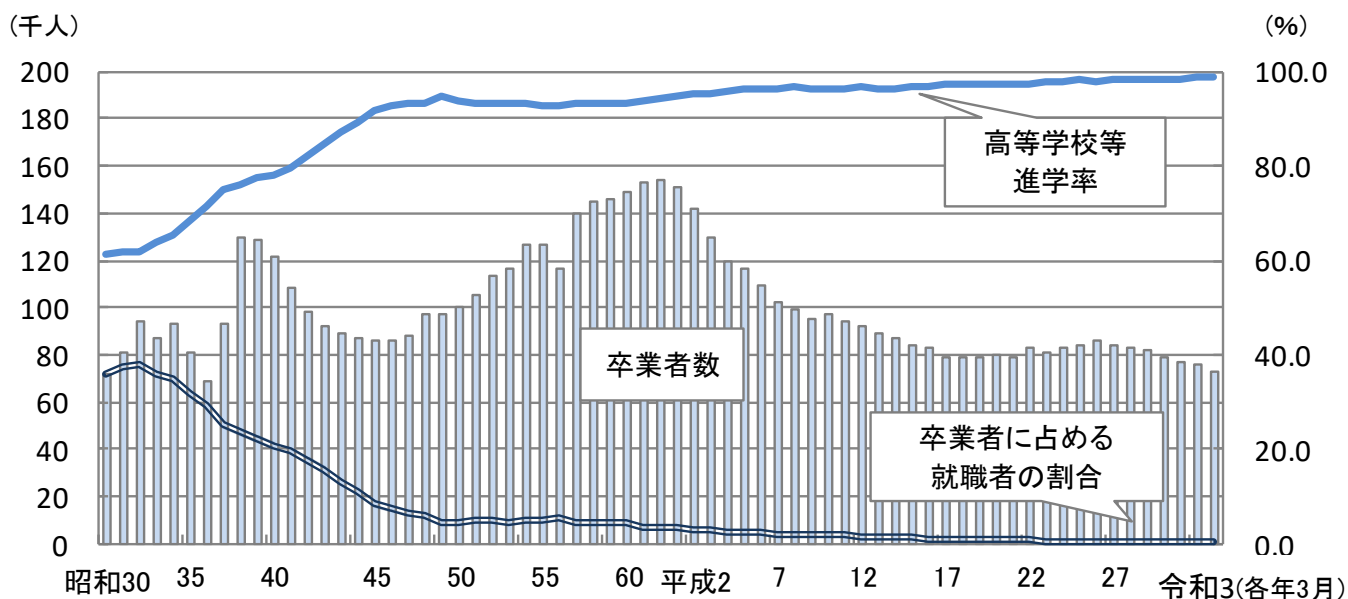


- ・生徒数の分野別構成比は、「予備校」が 50.8% で全国平均より 37.3 ポイント高く、「外国人学校」が 23.3% で全国平均より 5.1 ポイント低い

5 中学校の卒業後の状況

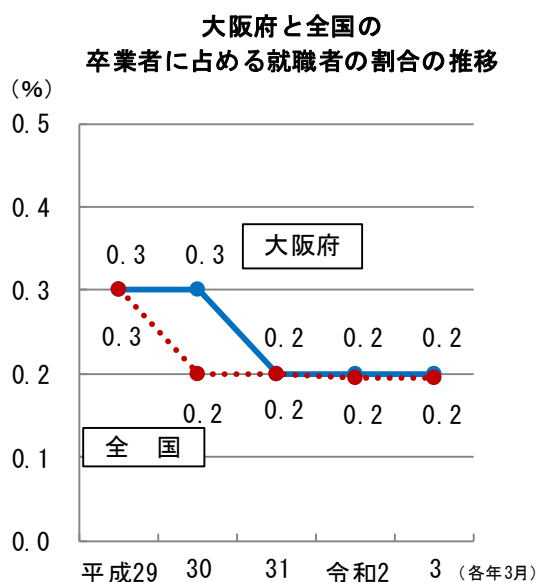
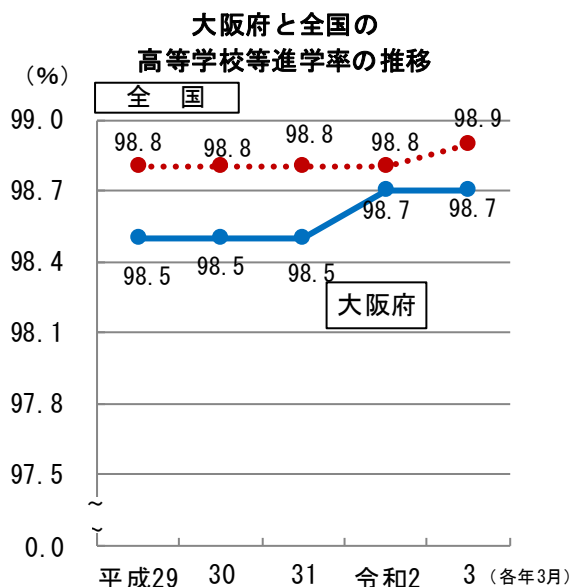
高等学校等進学率は過去最高

(1) 卒業生数、進学率、卒業者に占める就職者の割合の推移



- ・卒業生は72,405人で、7年連続減少（ピーク時（昭和63年153,542人）の47.2%）
- ・高等学校等進学率は98.7%で、前年と同じ（過去最高）
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、前年と同じ

(2) 全国平均との比較



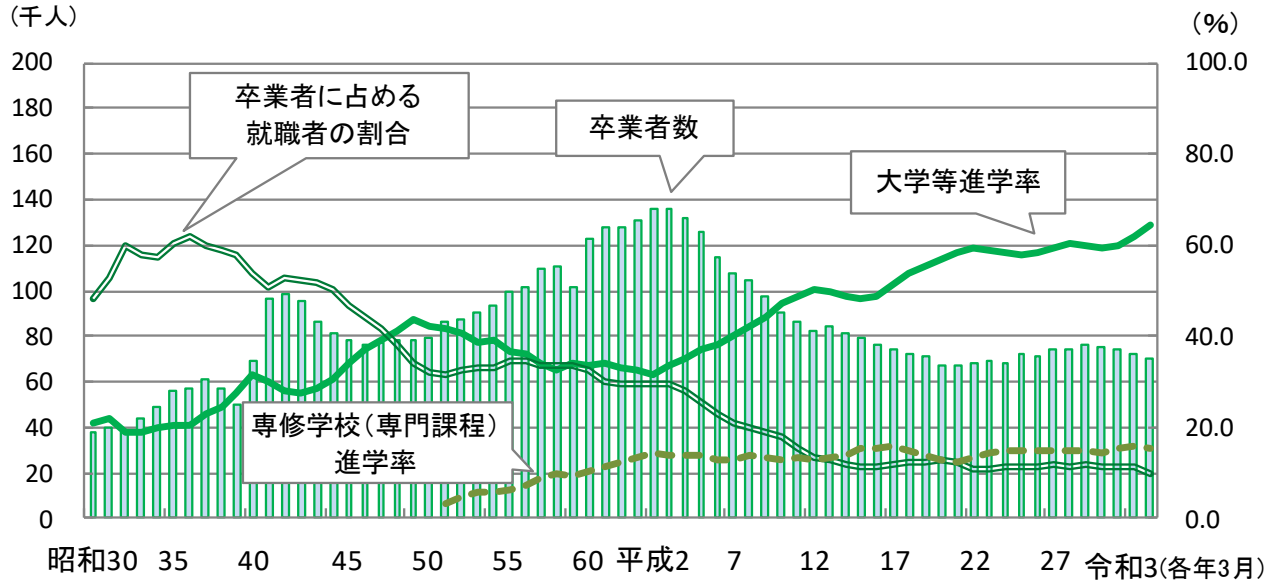
- ・高等学校等進学率は98.7%で、全国平均より0.2ポイント低い
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、全国平均と同じ

6 高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況

大学等進学率は過去最高

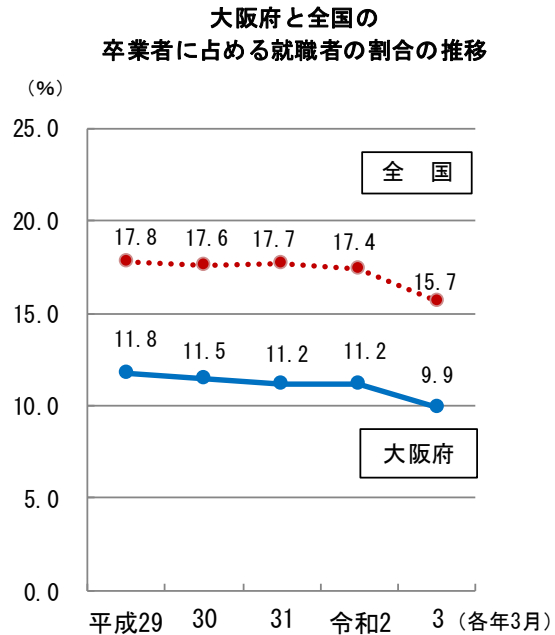
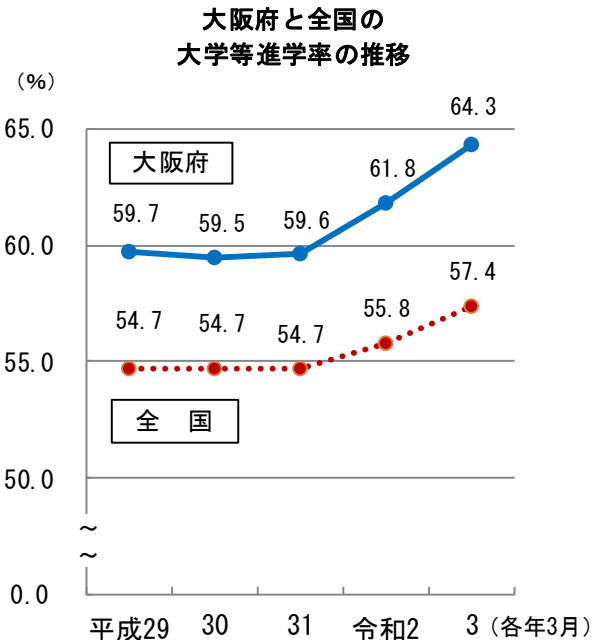
卒業者に占める就職者の割合は過去最低

(1) 卒業生数、進学率、卒業者に占める就職者の割合の推移



- ・卒業生は70,339人で、前年より2,216人減少（ピーク時（平成3年135,563人）の51.9%）
- ・大学等進学率は64.3%で、前年より2.5ポイント上昇（過去最高）
- ・専修学校（専門課程）進学率は15.5%で、前年より0.4ポイント低下
- ・卒業者に占める就職者の割合は9.9%で、前年より1.3ポイント低下（過去最低）

(2) 全国平均との比較



- ・大学等進学率は64.3%で、全国平均より6.9ポイント高く、全国4位
- ・卒業者に占める就職者の割合は9.9%で、全国平均より5.8ポイント低く、全国44位